

平成25年度 宇美町学童保育児童募集

★申込期間 平成25年1月7日(月)～1月18日(金)

平成25年4月からの、学童保育の入所申込を受け付けます。

★申込期間 平成25年1月7日(月)～1月18日(金)
9時半～18時
※土、日、祝日を除く。

★対象児童

宇美町立小学校の1～3年生で、次の入所要件を満たす児童
※定員に余裕があるクラブのみ、4年生まで受け入れます。

★入所要件

- ①保護者が労働、疾病等により昼間居宅内にいない(15時まで、日曜日を除き月10日以上)
 - ②保護者が昼間居宅内で労働等(家事を除く)に専念することを常態とし、かつ児童の健全育成上必要と認められる児童
- ※学童保育は1年契約です。自己都合による途中退所はできません。

★申込受付場所

宇美町学童保育連合会事務局(郵送不可)
※在所児は各クラブでも受け付けます。
★申込書、必要書類の配布
12月14日(金)より、連合会事務局、各クラブ、子育て支援課にて行います。
※提出書類：入所申込書、勤務証明書

★会費(平成24年度)

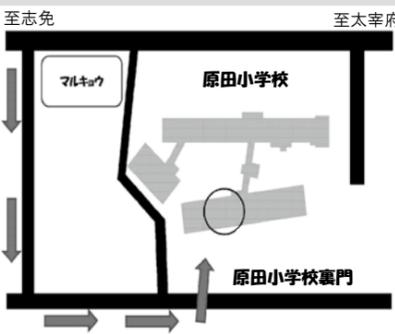
- ・育成会費：月額5,000円
- ・入会金：年額1,000円(1世帯につき)
- ・傷害保険：年額2,000円
- ・土曜保育：日額200円(要事前申込)

★学童保育所一覧

小学校名	クラブ名	定員
宇美小学校	うみっこ第1クラブ	60名
	うみっこ第2クラブ	30名
宇美東小学校	だんだんくらぶ	60名
原田小学校	はるだっこ第1クラブ	60名
	はるだっこ第2クラブ	60名
桜原小学校	さくらんぼくらぶ	90名
井野小学校	いのっこクラブ	60名

★学童保育連合会事務局の場所

原田小学校裏門より、入って正面にあります。



★問い合わせ

学童保育連合会事務局
(原田小学校はるだっこ第2クラブ内)
Tel 934-3811

古紙・古布類の資源化にご協力ください

【平成23年度もえるごみ処理費】
310,594,000円÷7,716.1t
=約40,000円/tから
支出：処理費
40,000円×1,681t=
6,724万円が必要でした!!

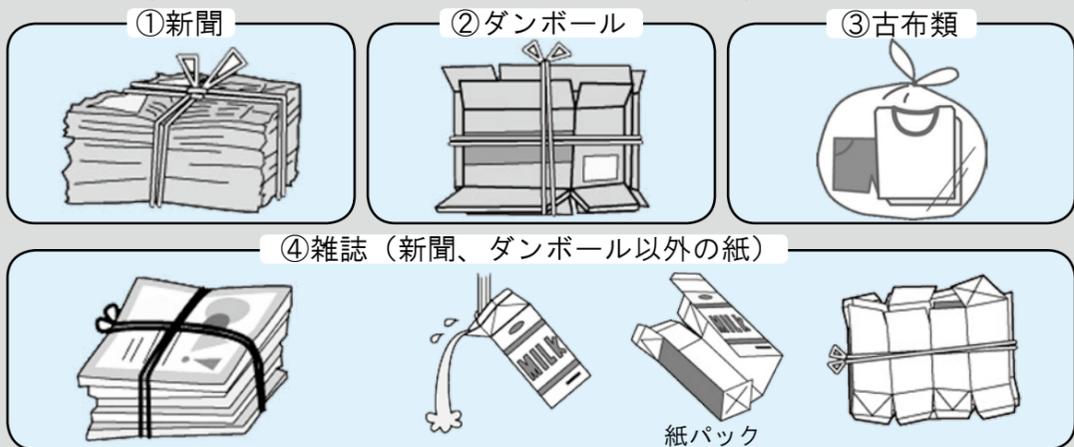
もしこれを「もえるごみ」に出すと…

平成23年度
「古紙・古布類」として回収した実績…
1,681t
その結果 ↓
収入：売払金
2,950万円を得ました

みなさま方の資源化への取り組みが、ごみ処理費の削減につながっています。

◆種類別に分けて出してください

出し方は
○十字にひもで結ぶ
○中身の見える袋に入れる(レジ袋でもOK)
○紙袋に入れる
どれもいいです。



【問い合わせ】環境課 Tel 934-2226

家庭教育講座(冬) 受講者募集

この冬のおすすめ講座です!!

◆対象 町内在住の乳幼児期の子をもつ保護者、小学生の子をもつ保護者、妊娠中の方、子育てに関心のある方
◆定員 30名
◆託児 要予約(6か月～就学前)
◆締切 ※定員になり次第締切(申込順) 1月18日(金)

回	期日	時間	場所	テーマ	講師
1	2月5日(火)	10時～12時	宇美町働く婦人の家「しずうみ」	子どもの成長に合わせたお金の教育 こづかい制度で身につく力や習慣・育まれる心を考え、子どもの自立に向けてのノウハウを学びます。こづかいシュミレーションが体験できます。	ファイナンシャルエドゥケーター 金銭教育総合研究所マネージャー 代表 陣内 恭子氏
2	2月13日(水)			親の笑顔のために「親育ちコーチング」 子どもの可能性を引き出し、親子の関係をよりよくするための手法を考えましょう。	日本ソーシャルコーチ協会 理事長 富岡 郁雄氏
3	2月22日(金)			「片付けなさい!」という前に 子どもがいると家の中は散らかるものです。片付け上手な子どもに育てるためにはいったいどうしたらいいのでしょうか。	ハウスキーピングSan テレビ各局出演多数 代表 里館 友子氏
4	2月27日(水)			上手に食べる食べさせる 食べる機能の充実を図るため離乳食から食育の大切さを学び「食べる」ことが心身に与える影響について教えていただきます。	西日本新聞「食卓の向こう側」講師 北九州市 金丸歯科医院 歯科医 山口 知世氏

◆申込・問い合わせ 社会教育課 Tel 933-2600

うみ・みらいの語り場

第1回・第2回目が開催されました!

11月12日及び26日、宇美町働く婦人の家「しずうみ大ホール」にて「うみ・みらいの語り場」の第1回目、第2回目を開催しました。小学生から70代までの多くの方々が町内外から参加され、お互いの自己紹介や地域の豊かさについてワイワイと対話をしました。
参加者の皆さんからは、「たくさんの方と語り合い、刺激になることが多かったです」「知らない人とのコミュニケーションがとても楽しく勉強になりました」「いろいろな人がたくさんいることが分かりました」等の感想をいただきました。
また、第2回目では「地域の本当の豊かさとは何でしょう」をテーマに語りあい、「人と人のつながり」「家族の絆」「地域の絆」「子ども力」等、多くの意見が生まれていました。



班の意見を元気に発表してくれた入江桃子さん

手にお互いのまちに対する想いや活動を共有したり、まちなかの未来を語り合ったりする場です。あなたもぜひその楽しさを体験してみませんか? 最終回である第4回目は、12月22日(土)曜日13時半から同会場にて「小さな一歩を踏み出そう!」というテーマで実施します。第4回目だけの参加も可能ですので、お気軽にお申し込みください。

【申込方法】

電話 FAX、メールのいずれかでお申込みください。

【記載事項】

住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号※託児を希望の場合はその旨を明記してください。

【申込・問い合わせ】

共働のまちづくり課
Tel 934-2370
FAX 934-2371
Eメール umimira@town.uni.lg.jp



この「うみ・みらいの語り場」は、お茶とお菓子を片